



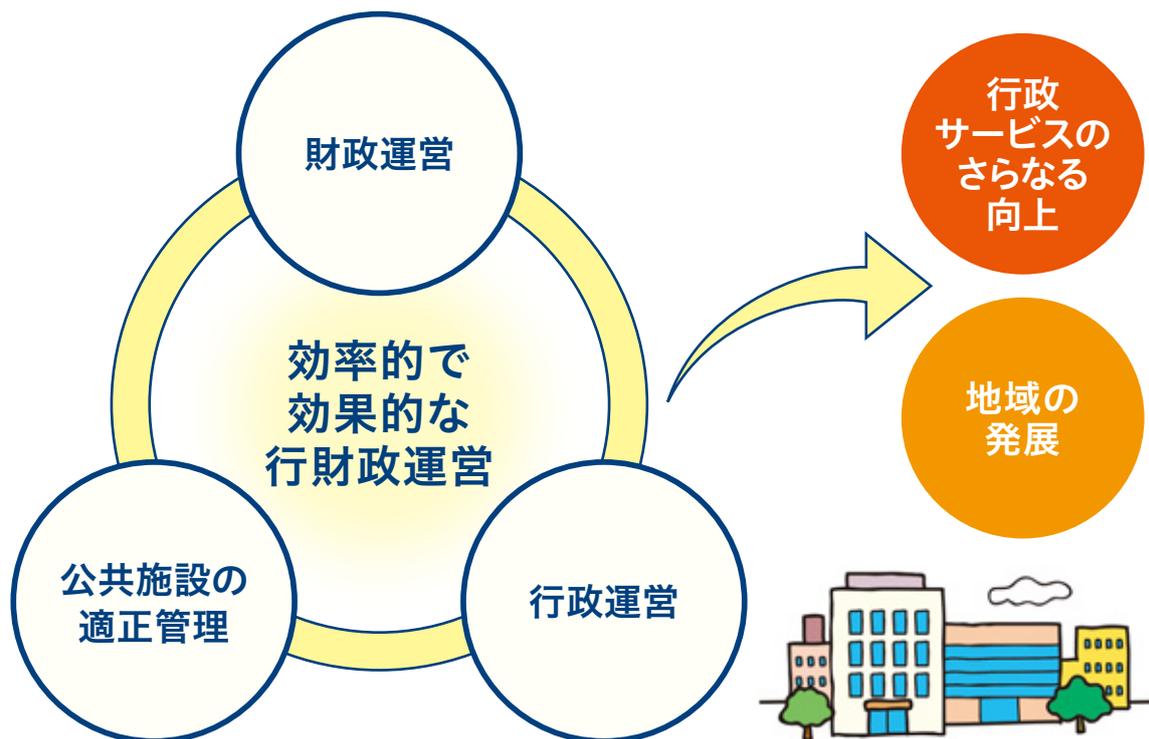
重点施策 6

効率的で効果的な行財政運営

人口減少に歯止めがかからない状況にあって、市民福祉のさらなる向上と地域の発展を図るためには、これまで以上に限られた資源を有効に活用し、市政運営の仕組みや考え方、予算の優先順位や使い方を常に検証し見直していくことが大切です。

このため、事業の成果を検証し、次の予算編成で改善するPDCAサイクルを生み出す仕組みづくりを進めるとともに、民間活力の積極的な活用や他自治体との連携などを図ります。

また、市が所有する施設については、多くが老朽化に伴う大規模改修や建て替えの時期を迎えている中、今後の人口減少に対応しながら市民サービスを維持していくため、施設の在り方や運営方法を抜本的に見直し、個々の施設や地域の実情に応じた長寿命化や統廃合などの方針を決定し、再配置を進めます。





効率的な行財政運営

- 国や県の事業の活用や計画的な財政運営による負担の軽減と年度間の平準化
- 市が所有する施設の今後の在り方を踏まえた建て替えや改修等
- 成果指向型の行政経営システムの確立、積極的な民間活力の導入、他自治体との連携

まちづくりの指標

指標	単位	実績値	目標値 (R4)
伊万里市が提供する行政サービスについて「満足」、「どちらかといえば満足」している人の割合	%	61.3 (H29)	66.0
実質公債費比率	%	16.0 (H29)	18.0 未満
市税収納率	%	96.4 (H29)	97.0